

＜東海学園大学公開講座＞

江戸歌舞伎(2018秋)

歌舞伎は、世界遺産にも指定されている、我が国を代表する伝統演劇です。歴史的イベントや衝(ちまた)を騒がせた事件を、日本人独特の精神文化を背景に独自の解釈を施して、それを廻り舞台や花道といった舞台機構を使った演出で見せるものです。作品の素材となった歴史や事件、日本人の精神文化について、知識を得て観ると、歌舞伎は実に楽しい演劇です。今回は、御園座顔見世公演の時期ですので、そこで上演される演目を中心に、作品研究をしたいと思っております。DVDや画像を見ながら、歌舞伎的解釈とその表現の魅力を探ってみたいと思っております。猶、歌舞伎の役者に話を聞く機会も計画しております。

今回のテーマ「今年の顔見世作品と舞踊名品研究」

講 師：安田文吉(東海学園大学 人文学部特任教授)
安田徳子(岐阜聖徳学園大学 名誉教授)
早川由美(愛知淑徳大学 非常勤講師)

日 程(各回水曜日・18時半～20時 ※受付開始18時)

①	9月12日	顔見世作品研究① 『義経千本桜 鳥居前』	⑦	10月24日	顔見世作品研究⑥ 『連獅子』
②	9月19日	顔見世作品研究② 『二人椀久』	⑧	10月31日	顔見世作品研究⑦ 『与話情浮名横櫛』 1
③	9月26日	顔見世作品研究③ 『野晒悟助』 1	⑨	11月7日	顔見世作品研究⑧ 『与話情浮名横櫛』 2
④	10月3日	顔見世作品研究④ 『野晒悟助』 2	⑩	11月14日	六歌仙容彩 文屋
⑤	10月10日	顔見世作品研究⑤ 『女暫』	⑪	12月12日	六歌仙容彩 喜撰
⑥	10月17日	御園座出演中役者の話	⑫	12月19日	六歌仙容彩 遍昭小町・業平小町・黒主小町

※各回の内容は変更になることがありますので予めご承知おきください

場 所：東海学園大学 栄サテライトキャンパス(中日ビル9階) 901教室

定 員：36名 ※定員になり次第、受付終了

受 講 料：12,000円 ※初回受付時に現金でお支払いください

申込方法：以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください

①氏名(ふりがな) ②〒・住所 ③連絡先

〈メール〉ext@tokaigakuen-u.ac.jp 〈FAX〉052-801-1292

※申込確認後にハガキ(受講申込確認書)をお送りします

受付開始：平成30年8月1日(水)

問い合わせ：東海学園大学地域連携推進室 052-801-1273